

フラワーライデー で玄関前花壇にケラマツツジを移植

○南部広域行政組合では、「フラワーライデー」の日を設けて、全職員と研究員とで屋外の美化活動を通して、よりよい環境づくりに、積極的に取り組んでいます。

5月2日で5回目の「フラワーライデー」は、日差しの強い中、駐車場の花壇で密集していたカワラナデシコを剪定し、玄関前に移植し、玄関前東側の花壇にケラマツツジを移植しました。

栗国村の村花テッポウユリの咲く市町村花の花壇には、糸満市花ニチニチソウと八重瀬町花マリーゴールドを植えました。開花が楽しみです。

今回は、10月25日に実施する「島尻教育研究所創立20周年記念」の関連事業としても位置づけて「みんなで 楽しく 笑顔で」をモットーに全員で環境整備にさわやかな汗を流しました。

梅雨入りし、お花の管理も難しくなりますが、これからも全職員で環境美化に努めていきます。多くの方が、駐車場の花壇にも目を向けていただけると嬉しいです。

なお、当研究所にご用の際は、駐車するときは「前進止め」にしてくださいと花に大変喜ばれると思います。



写真1 花壇の土の入れ替え



写真2 花壇整美の様子



写真3 玄関花壇にケラマツツジの移植



写真4 植え付け後の市町村花壇

※駐車の際は、花に優しく  
「前進止め」をお願いします

